

平成 27 年 7 月 11 日

歴史と風景から「みなとヨコスカ」の魅力を探る講演会 — みなととその風景からみた横須賀の魅力 —

横須賀開港 150 周年を記念し、国土技術政策総合研究所(国総研)、関東地方整備局東京湾口航路事務所、土木学会土木史研究委員会主催、横須賀市後援で、歴史と風景から「みなとヨコスカ」の魅力を探る講演会が横須賀市汐入ヨコスカベイサイドスポットで開催されました。

内容は、「横須賀の魅力」、「海と船が見える坂道」、「東京湾要塞」、「海軍水道半原系統」などで、国総研からは、吉田管理調整部長が講演しました。

講演会概要HP : http://www.ysk.nilim.go.jp/kakubu/engan/enganiki/images/yokosuka_sympto.pdf

○講演会の模様

1. 「開会挨拶」(国総研 春日井副所長)



2. 「横須賀の魅力」(近畿大学理工学部 岡田教授)



3. 「海と船が見える坂道」(国総研 吉田管理調整部長)



4. 「海の関所横須賀港」(関東地整 野口港湾物流企画室長)



5. 「海軍が残した遺産」(横須賀建築探偵団 富澤代表)



6. 「閉会挨拶」(東京湾口航路事務所 長内所長)

